

《基礎教育科目 基礎教育科目 必修》

科目名	日本国憲法				
担当者氏名	高村 公一				
授業方法	講義	単位 卒業の必修・選択	2・必修	開講年次・開講期	1年・前期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(幼) - 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (保) - 教養科目				

《授業の概要》

この授業では、近代憲法の歴史の変遷や日本国憲法が制定された背景や基本的事項について理解するとともに、身近な生活に関連して、自ら考える力や柔軟かつ的確な判断力を養うことをねらいとします。

憲法の精神をより深く理解するため、私たちの身近にあるはずの憲法は、どのような意義・目的を有し、どのような役割を果たしているのか、「基本的人権の尊重」を主たるテーマとして考察します。また、アクティブラーニングとして、適宜、意見発表やディスカッションなどを行います。

《参考図書》

随時、資料等を配付する予定です。

《教科書》

なし

《授業の到達目標》

1. 憲法とは何かを考え、暮らしの中にある規範としての憲法の基本原理について理解することができる。
2. 日本国憲法の条文に深く刻まれた歴史に思いをはせ、現在の諸問題にも一層の関心をもつことができる。
3. 憲法の基本的な用語や概念を理解し、説明できる。
4. 憲法問題について自ら考え、憲法・法律に沿って自分なりの意見を導くことができる。
5. 教員採用試験など教職教養としての実践力をつける。

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：H04
 担当形態：クラス分け
 幼稚園教諭：必修
 保育士：必修
 備考：アクティブラーニング実施

《成績評価の方法》

- ・平常点30%
- ・課題（ワークシート・レポート等）40%
- ・小テスト30%

《担当教員の業務経験と授業の関連》

教育現場及び教育行政での経験をもとに、時事問題や教育・保育の現状などと関連づけて授業を行い、自ら調べ、考えることを重視して取り組みます。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	ガイダンス	授業内容・評価方法・学習方法、日本国憲法の概要/これまで学んできた憲法の概要を確認する（復習）【30分】
2	憲法を学ぶ	日本国憲法の制定過程、前文と基本原理、憲法改正問題/大日本帝国憲法の概要と日本国憲法の制定過程を調べる（予習）【30分】
3	国民主権と象徴天皇制	国民主権と天皇制/新旧憲法の違いを調べる（予習）【30分】
4	平和主義	日本の平和主義と国際社会/戦争と平和に関する新聞記事などを調べる（予習）【30分】
5	基本的人権(1) 基本的人権と分類	憲法と基本的人権/基本的人権の種類・意義を調べる（予習）【30分】
6	基本的人権(2) 個人の尊重	個人の尊重と人権保障/「個人の尊重」に該当する事例を調べる（予習）【30分】
7	基本的人権(3) 法の下の平等	平等権/「法の下の平等」について調べる（予習）【30分】
8	基本的人権(4) 自由権	自由権（身体・精神・経済活動の自由）/自由権の内容について調べる（予習）【30分】
9	基本的人権(5) 社会権・請求権	社会権、国務請求権（生存権、国の社会保障義務など）/社会権の意味や歴史の変遷を調べる（予習）【30分】
10	基本的人権(6) 参政権	参政権と選挙権、改正選挙法/改正選挙法について調べる（予習）【30分】
11	基本的人権(7) 新しい人権	新しい人権（環境権、知る権利・プライバシー権等）、自己決定権と個人情報保護法/新しい人権に関する事例を調べる（予習）【30分】
12	国会と内閣	三権分立とは/国会と内閣の仕事・役割を調べる（予習）【30分】
13	裁判所	司法権の独立、裁判員制度等/裁判所の役割、裁判員制度を調べる（予習）【30分】
14	子どもの人権	【課題研究】教育・保育における人権保障/子どもの人権保障について、自分の考えをまとめる【90分】
15	日本国憲法のまとめ	【課題研究】憲法と私たちの生活/学んだことを教育・保育の場でどのように生かしていきたいかについて、自分の考えをまとめる【90分】

《基礎教育科目 基礎教育科目 必修》

科目名	日本国憲法				
担当者氏名	増尾 美恵子				
授業方法	講義	単位 卒業の必修・選択	2・必修	開講年次・開講期	1年・前期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(幼) - 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (保) - 教養科目				

《授業の概要》

私たちは小中高と学習指導要領に基づき、日本国憲法について内容や意義などを学んできました。それでは、私たちの生活にとって日本国憲法はどのような役割を果たしているのでしょうか。日本は世界の国々同様、最高法規である憲法に基づいて社会のシステムを築いてきました。そして、私たちはそのシステムの中で生活をしてきています。ですので、このシステムを知らずして個々の人生を築くこともできないと言えます。この講義を通じて、日本国憲法を知り、また日本国憲法が制定された背景を理解し、憲法の基礎知識や法的なものの考え方も身につけてほしいというのが本講義の目的です。

《参考図書》

『保育と日本国憲法』橋本勇人著（みらい）

《教科書》

毎回、講義に沿ったレジメを配付する予定。

《授業の到達目標》

1. 憲法とは何かを考え、暮らしの中にある規範としての憲法の基本原理について理解することができる。2. 日本国憲法の条文に深く刻まれた歴史に思いをはせ、現在の諸問題にも一層の関心を持つことができる。3. 新しい現実に即したテーマをもとに、憲法を個々の問題として主体的に身に付け、考えることができる。4. 最新時事も常に取り入れるのでより日本国憲法への関心が深まる。5. 教員採用試験など教職教養としての実践力をつける。

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：H04
担当形態：クラス分け
幼稚園教諭：必修
保育士：必修
履行：アクティブラーニング（適時）

《成績評価の方法》

毎回の小テスト・課題（振り返りシート・小論文・レポート等）60%、平常点（受講態度）40%

《担当教員の業務経験と授業の関連》

大学にて教職を取得する学生を中心に憲法の規定する人権と統治機構の基本を押さえながら、様々な現実の憲法問題に法的思考力を持たせる。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	ガイダンス	講義の内容・進め方、定期試験と小テスト、振り返りシートの説明と成績評価方法について/小・中・高と学んできた日本国憲法についての知識を再確認しておく 予習復習・・・30分
2	憲法を学ぶ	憲法とは何か日本国憲法の成立と基本原理 憲法改正問題/中・高校の歴史で学習した明治以降の憲法の変遷を反復学習しておく 予習復習・・・30分
3	国民主権と象徴天皇制	主権とは何か日本国憲法における象徴の意味/主権とはどのような意味を持つかが調べておき、質問されても答えられるようにしておく 予習復習・・・30分
4	平和主義	憲法では平和主義をどう定めているか国際社会と日本の平和主義、最新時事を主体に/世界の今の平和情勢を新聞などやニュースから調べておく第3回で宿題に出す予定 予習復習・・・30分
5	基本的人権 1 基本的人権と分類	基本的人権の種類・・・基本的人権に関する基本原則と分類/基本的人権の意味・意義を確認しておく歴史的背景も調べておく 予習復習・・・30分
6	基本的人権 2 個人の尊重	日本国憲法が最も重視しているもの個人の尊重と人権保障/個人の尊重に該当する事例を調べておく 該当の条文を用意する 予習復習・・・30分
7	基本的人権 3 法の下での平等	包括的な人権・法の下での平等 法の支配の4つの内容/法の下での平等についてできる限り調べておく 予習復習・・・30分
8	基本的人権 4 自由権	基本的人権の中心にある自由権個人の生命・身体・財産が国家に侵害されない/自由権について該当の条文を用意するさらに自由の意味も考える 予習復習・・・30分
9	基本的人権 5 社会権・請求権	社会権とは国務請求権（生存権、国の社会保障義務など）/該当の条文を用意する 特に社会権は歴史的変遷も調べておく 予習復習・・・30分
10	基本的人権 6 参政権	政治に参加するということの意義 被選挙権と選挙権、公職選挙法の改正について調べておく 予習復習・・・30分
11	基本的人権 7 新しい人権	環境権・知る権利・プライバシー権等自己決定権と個人情報保護法/新しい人権は中・高校で学習したことも含めて事例を調べておく第10回で宿題にする予定 予習復習・・・30分
12	国民の義務	基本的人権の行使に関する義務、子どもに教育を受けさせる義務、働く義務、納税の義務/国民の義務についての自己の自覚を再確認しておく 予習復習・・・30分
13	国会と内閣	三権分立とは 国会の地位と仕事 議院内閣制 大臣とは 内閣の役割/国会は公民分野で学習したことを再確認しておく 予習復習・・・30分
14	裁判所	司法権とは何か、司法権の独立と裁判官の独立 裁判員制度/裁判員制度についての調べ学習をしておく 予習復習・・・30分
15	まとめ	日本国憲法のまとめ/教職実践としての憲法